

2012-2014
シンポジウム

独立行政法人
科学技術振興機構
Japan Science and Technology Agency

日本学術会議
SCIENCE COUNCIL OF JAPAN

第2回

情報学による未来社会のデザイン ～健全でスマートな社会システムに向けて～

情報学が拓くヘルス&ウェルネス

平成 25年 10月 15日(火) 10:00～18:30

開催にあたって

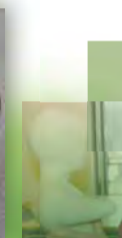
情報学には、社会のシステムやアーキテクチャをデザインするうえで大きな役割が期待されています。新たな情報学の研究開発のうねりを創出するため、昨年の第1回シンポジウムは「大量データに基づく未来社会のデザイン」をテーマに、多くの方々と討論をいたしました。

第2回の今年度は、「情報学が拓くヘルス&ウェルネス」をテーマに開催します。我が国は2007年、世界に先駆けて「超高齢社会」に突入しており、健康で高福祉な未来社会を創りだすことが喫緊の課題です。情報・医療・福祉分野、関連分野の方々と実問題に根ざした討論を深めたいと考えています。

産官学を問わず様々な分野からの参加をお待ちしています。

CREST「共生社会に向けた人間調和型情報技術の構築」領域 研究総括
さきがけ「知の創生と情報社会」領域 研究総括、日本学術会議環境知能分科会
さきがけ「情報環境と人」領域 研究総括、日本学術会議環境知能分科会

東倉 洋一
中島 秀之
石田 亨



基調講演



「福祉工学が導く 超高齢社会のパラダイムシフト」

伊福部 達

東京大学 名誉教授 (高齢社会総合研究機構)

招待講演



「Innovation in Healthcare」

同時通訳付き

Dave Blakely

米国 IDEO 社
技術戦略リーダー・シニアディレクター

■ パネルセッション

テーマ 「ヘルス&ウェルネスを拓くための
ブレークスルーはなに？」



「五感情報技術の未来」

廣瀬 通孝

東京大学大学院
情報理工学系研究科 教授



「『知の創生』を越えて」 (知の創生と情報処理技術)

中島 秀之

公立はこだて未来大学 学長
さきがけ「知の創生と情報社会」領域
研究総括



「『ユビキタス ネットワークロボット』 を越えて」

徳田 英幸

慶應義塾大学環境情報学部 教授兼
大学院政策・メディア研究科 委員長



【モデレータ】

石田 亨

さきがけ「情報環境と人」領域
研究総括
日本学術会議環境知能分科会
京都大学 教授

■ 口頭発表

- 「デンマークと日本における存在感対話メディアの実証的研究」 石黒 浩
- 「健康長寿高齢者の会話に学ぶ認知活動支援」 大武 美保子
- 「ハンガー反射現象の痙性斜頸患者への医療応用」 梶本 裕之
- 「介護福祉施設における快眠支援：あなただけのライフスタイル設計に向けて」 高玉 圭樹

■ 体験展示 + ポスター発表

グループ① 診療を支援する ICT

- 「食の情報処理：食事ログ (FoodLog), ダイエットVR」 相澤 清晴
- 「自然言語処理による診断支援技術の開発」 荒牧 英治
- 「インフルエンザウイルスの変異を予測する」 伊藤 公人
- 「インフォマティクスによる診断マーカー探索」 大羽 成征
- 「ハンガー反射現象の痙性斜頸患者への医療応用」 梶本 裕之
- 「人に気づきを与えるパーソナルゲノム情報環境」 城戸 隆

グループ② 生活と心を支援する ICT

- 「対話に安心感をもたらす人間型情報メディア」 石黒 浩
- 「健康長寿高齢者の会話に学ぶ認知活動支援」 大武 美保子
- 「レスキューロボドッグ：情報による人と動物の協調探査の高度化」 大野 和則
- 「ソーシャル・ブレイクウェアによる社会性形成支援技術」 鈴木 健嗣
- 「すべての人に伝わること：遠隔コミュニケーション下でのろう者と聴者のよりよいコミュニケーション環境の構築」 坊農 真弓
- 「布製品に関わる生活支援のためのセンサ情報処理とロボティクス応用」 山崎 公俊

グループ③ 介護を支援する ICT

- 「同行者に自動追従できる車椅子型移動ロボットシステム」 小林 貴訓
- 「ライフログを用いた福祉機器の臨床評価支援手法の開発」 硯川 潤
- 「介護福祉施設における快眠支援：あなただけのライフスタイル設計に向けて」 高玉 圭樹
- 「リハビリ支援機器と情報環境を繋ぐ力覚信号処理」 辻 俊明

ポスター発表に加え、
実際に研究の成果を
ご体験頂けます



● お問合せ先 godosympo@info.jst.go.jp

● 参加申込 下記の領域ホームページからお申し込みいただくか、
当日会場受付にて登録をお願いします。

参加無料

<http://www.jst.go.jp/presto/info/event/godosympo/>



● 会場 一橋大学 一橋講堂 (学術総合センター内)
東京都千代田区一ツ橋 2丁目1番2号

● 主催 独立行政法人 科学技術振興機構、日本学術会議
● 後援 情報処理学会、電子情報通信学会、人工知能学会